

2012年5月4日（金曜）

相模湖 石老山（694m）

レポート by 熊本

相模湖畔にある石老山（セキロウザン：694m）は低山ながら、シャガの群生や奇岩・怪石と変化に飛んで楽しめる山です。今回の参加は能勢夫妻、根岸さん、布目さん、山川さんと熊本の6名。



相模湖駅 7:55 着で全員揃った。



相模湖駅前の公園「ふれあいパーク」から本日登る「石老山」を見る



8時6分発の「三ヶ木」行のバスに乗る。
約15分で「石老山登山口」で下車



バス停から少々戻ったところに標識がある



道路を反対側に渡り「石老山橋」を越えていく



山は新緑が鮮やかだ



途中のヤマツツジも満開



標識も頻繁に出てきて間違えることはない



風に舞い 山吹とびて 散歩かな



？



石老山の参道に入る



シャガが登場



ハナйкаダ（葉の表面に花が・）



参道の男坂は昨日の雨で濡れて滑りやすい



最初の巨岩は滝不動



この小さな滝で「滝不動」の名が・・・



文殊岩



仁王岩

どうして、こんなに大きな岩が幾つも
どこから飛んで来たのだろうか？
不思議だ！



一面にシャガの群生地の中を登る。



風がなく、湿度が高く、蒸し暑い。
汗で背中がびしょりだ！



バス停から男坂を登って 25 分で、
石老山顕鏡寺に到着。
顕鏡寺は導志法師の子の岩若丸（源海）が
876 年に開祖と歴史は古い。



道志法師が修行した道志岩窟



顕鏡寺から融合平を目指す



途中展望が開けたところから高尾山の尾根



吉野岩（弁慶の力試岩）



チゴユリ



擁護岩（雷電岩）



新緑が美しい



八方岩の見晴らし場所で休憩



ホウチャクソウ



マムシグサ



9 : 4 5 融合平展望台にオンタイムで到着。

眼下に相模湖が一望できる。湖水は昨日の雨で濁っていた。



融合平で休憩し、今度は石老山頂に向かう



ヒトリシズカ？



何？イチゴかの花



10:25 石老山の山頂に到着。
山頂にはヤマサクラの花がまだタップリ
ついていた。



山頂で記念写真。



まだ10時30分で昼食には時間がはやく、
小休止して先に進む。



次の大明神展望台に向かう



新緑のなかを



11:25 大明神展望台に到着。
高尾山塊からその先に都心までの展望が
開けている。
ここでやっとな昼食。



大明神展望台からは高尾山と景信山の尾根の間から新宿副都心のビル街、更にその右手にスカイツリーが見られた。



大明神展望台からの下りは新緑の森林浴。



沢近くなると登山道に水が流れ込み、滑りそう。



下りの登山道も大きな石や苔むした岩が多い



12:25 下山し林道に出る。
5分ほどして雷が鳴り出した。
雨もポツポツと落ちてきた。
下山途中でなくて幸いであった。



ねん坂（鼠坂）の舗装道路に出て、
渡し船で相模湖に渡ろうかと思案していると、更に雷のゴロゴロが大きくなり、雨も強まってきた。
諦めてバス停に向かう途中、土砂降りになり直ぐ民家のプレハブの車庫に逃げ込む。
無断で雨宿りさせ頂いた。
お蔭様で濡れずに済みました。
20分ほどの雨宿りで小雨となり、バス停に向かう。



バス停に着くと、間もなく相模湖行のバスに乗り込めた。

相模湖駅では2分待とタイミング良く、下りの電車に乗れた。

タイミングが良すぎて、熊本はロッカーに預けた荷物を取り忘れ、藤野駅からトンボ帰りで、後から皆を追いかける羽目になった。

本日の温泉は藤野の「東尾垂の湯」

100%の源泉掛け流しの天延温泉で神奈川では人気の日帰り温泉である。

藤野駅からの無料送迎バスを利用。



温泉で汗を流して恒例の生ビールで乾杯！



バス待に時間があり今度はレストランに場所を代えて、お蕎麦やうどんて腹ごしらえする。

意外と美味しかった。



藤野から東京駅まで直通の快速（中央線）
に乗り帰路に着く。

三鷹駅付近で綺麗な大きな虹が見られた。

低山の石老山（694m）でしたが、この低い山に巨岩の奇岩・怪石が多数あり、春の花も多彩でした。
また大明神の展望台からは新宿のビル街やスカイツリーまで見ることができ、楽しめたハイキングでした。